

社会の学習について

4年生の社会の目標

- 消防署や警察署の仕事や水の確保やゴミの処理について学習し、地域社会の一員としての自覚を持てるようにします。
- 地域の発展に尽くした先人の働きについて理解します。
- 埼玉県の詳細や地域の特色を生かした町について学習します。地図や具体的資料を効果的に活用し、観察や調査を通して地域の特色について考える力を育てます。

1年間の学習内容

	学習する教材	おもな学習内容
一 学 期	1. 暮らしを守る ①火事が起きたら ②事件や事故が起きたら	<ul style="list-style-type: none">● 志木市の火事の概要について学習します。● 消防署見学の計画を立てて、消防署を見学します。● 素早く火事を消すために、どんな工夫をしているのか学習します。● 学校にある消防施設についてどこにあってどんな働きをするのか学習します。● 地域にはどのような消防施設があるのか学習します。● 消防署は他の地域、また市の消防団や地域の人々と協力して火事を防いでいることを学習します。 <ul style="list-style-type: none">● 埼玉県の交通事故の概要について学習します。● おまわりさんの仕事について学習します。● 交通事故が起きたら、おまわりさんはどのような仕事をしているのか学習します。● 交通事故を防ぐために、どんな人たちが働いているのか学習します。● 道路にある交通事故を防ぐための設備や自転車の安全点検の仕方について学習します。
	2. けんこうな暮らし ①くらしと水	<ul style="list-style-type: none">● 水はどのように使われているのか考えます。● わたしたちが、毎日使っている水は、どこから送られてくるのか学習します。● 浄水場はどんな働きをしているのかを調べます。● 大久保浄水場の水はどこからきているのか学習します。● 自分の水の使い方を振り返ります。● 私たちが使ったあとのよごれた水は、どのようにしまつされているのかを調べます。● きれいになった水のゆくえを考えます。

<p>二 学 期</p>	<p>②くらしとごみ</p> <p>3. ふるさとをゆたかに</p> <p>① きょう土を開いた人々</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 家や学校では、どのような種類のごみが、どのくらいあるのか学習します。 ● 私たちが出したごみは、どのように集められているのか学習します。 ● 環境センターでは、どのようにして、ごみを始末しているのか学習します。 ● リサイクル資源はどのように処理されているか学習します。 ● ごみの処理はどのように変わってきたのか学習します。 ● ごみを減らすためにどんな取り組みをしているのか学習します。 <ul style="list-style-type: none"> ● いろはどいの大柵と鉄管の写真を見て気づいたことを話し合います。 ● 昔の野火止用水の写真からどんなことがわかるか、話し合います。 ● 昔の野火止用水の地図を見てわかることを考えます。 ● 昔の人々はどんな願いを持っていたのか学習します。 ● 野火止用水の工事はどのように進められたのか学習します。 ● 志木市を流れていた野火止用水について調べます。 ● いろはどいのしくみについて調べます。 ● いろはどいが出来て、人々のくらしはどのように変わったか学習します。 ● 水塚はどのように使われたか学習します。 ● 大水がでるとどのようなことになるのか学習します。 ● 大水を防ぐために、どのようなことをしたのか学習します。 ● 新河岸川の昔と今の流れの違いを調べます。
<p>三 学 期</p>	<p>4. わたしたちの埼玉県</p> <p>①埼玉県の様子</p> <p>②地域の特色を生かしたまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 埼玉県の模型を作りながら、埼玉県の地形について学習します。 ● どんなものが作られているのか学習します。 ● 埼玉県の交通や関わりのある国について学習します。 ● 蔵造りのまちなみを生かす川越市の様子を調べます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 自然の恵みを生かす秩父市の様子を調べます。 ● 人形のまち岩槻の様子を調べます。 ● 埼玉県の「すてきなガイドブック」を作ります。

家庭へのお願い

- 4年生では、暮らしのこと、郷土（志木市）のこと、埼玉県のことを中心に学習をしていきます。消防署や警察署の仕事、水道やごみ処理の仕組みについて、また埼玉県の史跡や歴史的建造物を見た時など、機会がありましたら子供にお話ください。